

うでをかたむけるはたらき＝

(おもりの)重さ ×

(支点からの)きより

使支架成为倾斜的力量＝

秤锤(砝码) ×

距离(从支点开始的位置)

325

5年上終

^{うわ} ^{ざら}
上皿てんびん

上皿・药物天平

321

^{あま} ^{みず} ・ ^{かわ} ・ ^じ ^{めん}
雨水・川・地面

雨 水

河 川

地 面

326

分銅 (ふんどう)

ピンセット

薬包紙(やくほうし)

秤 砵 ・ 砝 码

夹 子 组 (一 套)

包 药 用 纸

322

^{かわ} ^{なが} ^{はや}
川の流^{なが}れが速^{はや}い

土がけずられる

水がにごっている

河川的水流速度快

土被消滅

水变的混浊不清

327

て こ

杠 杆 ・ 千 金 扛

323

^{かわ} ^{なが}
川の流^{なが}れがゆるやか

^{つち} ^つ
土が積もっている

河 川 的 水 流 缓 慢

堆 积 土 壤

328

^し ^{てん} ^{りき} ^{てん} ・ ^さ ^{よう} ^{てん}
支^し点^{てん}・力^{りき}点^{てん}・作^さ用^{よう}点^{てん}

支 点

力 点

作 用 点

324

じょう りゅう ちゅう りゅう か りゅう
上流・中流・下流

上 流
中 流
下 流

333

かわ ま
川が曲がっているところでは
そとがわ
外側はけずられ
うちがわ つち っ
内側は土が積もった

河流弯曲的地方，
外側被消滅，
内側地方有泥土堆积

329

ていぼう

堤防・堤岸

334

かわら かわ ぎし
川原・川岸

河岸・河边・河沿

330

しょくえん しょく えん すい
食盐・食盐水

食盐・食盐水

335

こ いし
小石・すな

小石子・沙子

331

ミョウバン

明矾石

336

まる いし
丸みのある石

かく いし
角ばった石

圆形的石子

有菱角的石子

332

おも
重さをくらべる

比重量

341

すい えき
水よう液

ものが水にとけ全体に広がり

すき通った液

水样液

东西在水中融化散开后、

变为清澈透明的液体

337

メスシリンダー

量筒

342

とかす^{まえ}前・とかした^{あと}後

融 化 前

融 化 后

338

スポイド・ピペット

玻璃吸管・吸液管

343

とけ^{のこ}残り

融化后的残渣

339

ビーカー・試験^{しけんかん}管

烧杯・试验管

344

けいりょう
計量 スプーン

すりきり

計量汤匙

刮平

340

水よう液の重さ＝

とけたものの重さ＋水の重さ

水样液的重量＝

融化掉东西的重量×水的重量

349

ろか・ろ紙^し

ろ紙でこすことをろかという

过 滤 ・ 滤 纸

用滤纸过滤溶液的事

345

ものが水にとける量には
かぎりがあり、
ものによってちがう

东西能在水中融化
的量有限
而且程度也随着
东西的改变而各有不同

350

ろうと・ろうと台^{だい}

漏 斗 ・ 漏 斗 台

346

食塩は温度を上げて
もとける量は少ししか
ふえない

食盐随着温度的升高

而能融化
的量不多

351

ミョウバンを^{こおりみず}氷水で^ひ冷やし

つぶが^{あらわ}現れるか^{しら}調べる

明矾石用冰水冷却后、
可以观察是否出现粒子

347

ミョウバンは温度を上げると
たくさんとける

将温度升的约高明矾石
融化
的也会越多

352

じょう 発 皿^{はっ ざら}

蒸 发 皿

348

おうふく
1往復

ふらせ始めた位置にもどるまで

一次来回（往復）

从开始降下到回到原来位置为止

357

とかしたものを取り出すには

水をじょう発させる

食塩・ミョウバン

要将融化在水中的东西取出的

方法是把水蒸发

食盐・明矾石

353

おうふく じかん
1往復する時間は

おもりの重さやふりこの

ふれはばを変えても変わらない

一次往返的时间

不会因为改变秤锤的重量和

摆动幅度而有所改变

358

とかしたものを取り出すには

冷やす

ミョウバン

要将融化在水中的东西取出

冷却

明矾石

354

なが
ふりこの長さ

糸をつるす点からおもりの中心まで

摆子的长度

从吊线的地方到秤锤的中心为止

359

ふりこ

おもりをいとなどにつるし

ふれるようにしたもの

摆子

把秤锤用线等东西吊起来而能摆动的东西

355

なが なが
ふりこの長さを長くすると

おうふく じかん なが
1往復する時間は長くなる

摆子的长度越长

一往返的时间也就会越长

360

ふれはば

摆动幅度

356

おもりを速く当てると

ものが動くきよりが大きくなる

如快速的敲打秤锤

东西的摆动距离也将会更大

365

^{かる}軽いおもり(ビー^{だま}玉)

轻的秤锤（玻璃球）

361

おもりの重さを速くするには

高いところからスタートさせる

要想快点加秤锤的重量的方法

是从越高的地方开始越快

366

^{おも}重いおもり(鉄^{てつ}の^{たま}玉)

重的秤锤（铁珠子）

362

調べる条件以外は

そろえておく

想要查的条件以外

也备齐放着

367

しょうとつ・しょうげき

冲撞（碰上）・打击

363

^{もと}求め^{かた}方

求法

368

5年下 終

おもりを^{おも}重くすると

ものが動くきよりが大きくなる

秤锤越重

东西的移动距离也将更大

364

そこ
底にすきまがある

底面有裂缝

373

も
燃える・消える

燃烧・熄灭

369 6年上 始め

くいき
空気がいれかわる
(新しい空気がはいる)

换空气

让新空气进来

374

かん・木ぎれ

罐子・碎木片

370

くいき せいぶん
空気の成分

そ ちっ素(80%) さんそ 酸素(20%)

わずかなにさんか たんそ
二酸化炭素

空气的成分

氮(80%) 氧(20%) 少许的二氧化碳

375

ろうそく

蜡 烛

371

き たい けん ち かん
气体検知管
両(りょう)はし

气体检视管

两端、两侧

376

そこ
底のないびん

没有底面的瓶子

372

三角フラスコ
ピンチコック

^{にさんか}
二酸化マンガン

锥形烧瓶

紧急栓

二氧化锰

381

^{さい} ^{しゆ} ^き
採取器

採取器

377

木や紙などが完全に燃えると

灰(はい)ができる

树枝和纸等完全的燃烧后，
会化为灰

382

^{せつ} ^{かい} ^{すい}
石灰水

^{にさんか} ^{たんそ} ^{しろ}
二酸化炭素があれば白くにごる

石灰水

有二氧化碳的话、会变白且混浊

378

^{さんそ}
酸素には、ものを燃やす
はたらきがある

(酸素中では、ものがよく燃える)

氧气对于东西的燃烧
有助燃的效果

(在氧气之中，东西会燃烧的更旺)

383

ものが燃えると

^{さんそ} ^へ ^{にさんか} ^{たんそ} ^ふ
酸素が減って二酸化炭素が増える

有东西燃烧的话

氧气会减少而二氧化碳会增加

379

スチールウール

酸素中で燃える鉄

金属が燃えるときは、

二酸化炭素を出さない

钢 棉

可以在氧气中燃烧的铁，金属燃烧时

也不会出现二氧化碳

384

オキシドール

^{かさんか} ^{すいそ} ^{すい}
うすい過酸化水素水

双 氧 水

稀释的二氧化氢水

380

けっ かん けっ えき
血 管・血 液

血 管
血 液

389

ヒト

人

385

たい ない たい がい
体 内・体 外

体 内 ・ 体 外

390

こ きゅう
呼 吸

す いき へく いき
吸 う 息 ・ は く 息

呼 吸

吸 気 ・ 吐 気

386

い しょう ちょう
胃 ・ 小 腸

胃 ・ 小 腸

391

しょく もつ
食 物

食 物

387

だい ちょう こうもん
大 腸 ・ こう門

大 腸 ・ 肛 門

392

き かん はい
気 管 ・ 肺

气 管

肺

388

しょう か えき (だ えき い えき)
消化液 (だ液・胃液)

消化液

唾液・唾沫

胃液

397

しょう か
消化

食物が歯でかみくだかれ

だ液や胃液などのはたらきで

体内に吸収されやすいものに変化すること

消化—食物经过牙齿咬过后，再由

唾液和胃液的帮助而被吸收于体内的功能

393

しん ぞう
心臓

心脏

398

しょう か かん
消化管

消化管

394

てくび みやく
手首・脈はく

手腕・脉搏

399

ふ よう
不要なもの ふん

不要的东西—粪便

395

はく どう ちょうしん ぎ
はく動・ちょうしん器

跳动・听诊器

400

だ えき
だ液・でんぷん

唾液・淀粉

396